

定例会会議録 第4,5回 災害ボランティア・コーディネーター 浜北・天竜地区

日時：平成19年8月22日 19:30~21:30 会場：浜松市山東 やまゆり荘
会議録：立石智三 会議録校正：野本

【8月22日参加者】下線社協職員

- ・田中、栗原、鈴木勝彦、牧野洋子、古井、田坂、野本（浜北）
- ・金森（佐久間）・伊藤学、中村俊明（天竜）
- ・大城澄郎（浜北区役所）
- ・和田正、木下真弥（天竜区役所）
- ・立石（浜松）

【新潟中越沖地震活動報告】

（浜松社協天竜地区センター立石より）

- ・8月10~12日まで新潟県柏崎市災害ボランティアセンター西山支所で活動した。
- ・ボランティアセンターでは、被災後約1ヶ月経過していることもあり役割分担がきちんとされていて、各係の活動はマニュアルに沿って行なわれていた。
- ・被災者からのニーズは、家屋内の清掃・片付け、荷物の運搬、粗大ゴミの運搬、瓦の片付け、話し相手、買い物などがあつた。方針として、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、小さな子どもがいる世帯などボランティアによる支援がもっとも必要と思われる依頼を優先する、また、被災者の生活の再開に必要な依頼（例えば墓石や庭の片付けよりも屋内の片付け清掃の依頼）を優先することが共通認識になっていた。



- ・被災後、時間が経つことによって支援内容が変わってきていた。例えば、仮設住宅

への入居に伴う引っ越しをお手伝いすることや、粗大ゴミの収集日が決まったらそれに合わせた運搬搬出ボランティアなど。状況の変化によってニーズも変わるため、柔軟な対応が求められる。

- ・ニーズを拾うことと被災者への声かけを目的に、社協職員による調査班（2人1組）を作り個別訪問を行なうなど、ボランティアセンターとして待っているだけでなく積極的に地域に出て行った。被害が大きかった家では、お話が長時間になることもあり、精神的な部分での支援も必要。

- ・毎日ミーティングを行い、活動マニュアルの見直しや改善、新たな活動展開の提案などが話し合われた。

【災害ボランティア活動支援マニュアル】

（浜松市企画部作成）より

- ・行政（区役所として）の方もまだマニュアルの内容までは把握していないので、コーディネーターの皆さんも社協も、マニュアルがあるという共通認識を持ちたい。
- ・マニュアルの説明の前に、社協と災害ボランティアとの関係を説明。
- ・マニュアルには、ボランティアセンターをだれが、どこに開設するか記載されていない。それも含めて、行政との調整をしておかなければならない。いつからいつまで設置するかということも。早く始めれば良いわけでもない。

【災害ボランティアセンター立上訓練研修】

- ・9月1日は、8月29日に発災してから、ボランティアセンター立上げのために浜北社協にコーディネーターの皆さんが集まったという設定で行いたい。
- ・当日までにそれぞれ、震災をイメージしてボランティア依頼表を作ってきてほしい。

定例会会議録 第4,5回 災害ボランティア・コーディネーター 浜北・天竜地区

日時：平成19年9月1日 8:30~11:30 会場：浜松市小林 浜北高齢者ふれあい福祉センター
会議録：立石智三 会議録校正：野本

【9月1日参加者】下線社協職員

- ・【浜北】田中、栗原、鈴木勝彦、牧野、三室、古井、田坂、野本、斉藤（学生V）
- ・【天竜】和田、中村俊明
- ・大城澄郎（浜北区役所）
- ・【浜松】立石



【災害伝言ダイヤル171の体験】

- ・171へ電話してガイドに従って、メッセージを残す。また、残したメッセージを再生してみる。
- ・他に携帯電話で災害用の掲示板もある。
- ・社協としては、本部との情報伝達訓練も同時に行なう。

【災害ボランティアセンター

立ち上げ訓練

- ・2階の会議室で行なう。まず、ボランティアの流れをもとに机や案内板などを配置した。必要な書類や資材について、足りない場合は書きとめておく。

今いるメンバーで手が足りなければ、駆けつけたボランティアにもセンターの運営を手伝ってもらう。

- ・活動を終了したボランティアから被災者の様子や継続したニーズを聞き取ることが重要。その役割をボランティアコーディネーターにやってもらいたい。

- ・ボランティアと地元の被災者との信頼関係を作ることもセンターの大切な役割。



反省会

ニーズ掲示板



【応急担架の体験】

- ・2本の竹に洋服の袖を通したり、毛布を折って重ね合わせることで担架にできる。
- ・物干し竿なら2本束ねた方が丈夫。



【東海地震ドットネットの体験】

- ・HPは情報の発信者別に仕分けされている。
- ・一般の人でも投稿することができる。
- ・情報は鵜呑みにするのではなく、複数の発信元から判断、確認することがポイント。

【次回等の連絡】

- ・9月30日に三ケ日でレスキューストックヤードの浦野さんを講師に講座がある。
- ・9月8日から災害ボランティアコーディネータ養成講座。お手伝いできる人にはお願いしたい。
- ・次回定例会は、10月19日19:30~浜北高齢者ふれあい福祉センターにて行なう。

内容は、今回の立ち上げ訓練の反省会と11月10、11日の災害ボランティアセミナーについて。